

平成30年度 第43回関東中学校軟式野球大会

駿台学園中学校(東京) 対 横浜市立平戸中学校(神奈川)

終盤の攻防を制した駿台学園が全国へ！！



南アルプスジツスタジアム	2回戦	第1試合	開始時刻	9:46	終了時刻	11:52	試合時間	120分					
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	特3	計
駿台学園中学校(東京)	0	0	0	0	1	0	6						7
横浜市立平戸中学校(神奈川)	0	0	0	0	0	3	0						3

【審判】 球審: 大木 智晶 一塁: 吉澤 勝 二塁: 菺田 敏文 三塁: 斉藤 真
 【投手-捕手】 駿台学園中学校(東京) 投手-捕手: フォークナー、成澤一富安
 横浜市立平戸中学校(神奈川) 投手-捕手: 清水-出羽
 【長打】 二塁打: 中村(平戸)林(兼)(駿台)
 三塁打:
 本塁打:

〈試合経過〉序盤は両校譲らぬ展開。2回表、駿台学園中は四球と安打で一死1、2塁のチャンスを作るも好守に阻まれ無得点。3回裏、7番森本(平戸)が四球、送って一死2塁のチャンスを作り、9番尾藤(平戸)がレフト前安打を放つも2塁走者は本塁封殺され得点ならず、後続も続かず無得点。給水後の4回表、駿台学園中は二死から四球、セカンド強襲安打、盗塁の後、さらに四球を選び、二死満塁とするも無得点。試合が動いたのは5回表、9番林(駿台)がレフト前安打、送って二死2塁とし、2番フォークナー(駿台)のライトへのタイムリーヒットで1点先制。6回裏、四死球で一死1、2塁のチャンスに3番清水(平戸)のタイムリーヒットで同点。二死とされた後、5番中村(平戸)のタイムリー二塁打でさらに2点を追加し逆転した。2点を追う7回表、駿台学園中は7番、8番の連続レフト前安打にワイルドピッチも絡み無死2、3塁とし、9番林(駿台)がレフト線への2点タイムリー二塁打を打ち同点、さらに守備の乱れとタイムリーヒット、四球で一挙6得点。その裏をしっかりと抑え、全中出場を決めた。(敬称略)

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	4	和田 颯生	4	3	0	0	1	1	0	0
2	1・6	フォークナー 騰真	4	4	1	1	0	0	0	0
3	2	富安 翔太	4	4	0	0	1	0	0	0
4	3	森山 慎之輔	4	2	0	0	0	2	0	0
5	8	加藤 光太郎	4	3	2	2	1	1	0	0
6	6・1	成澤 悠太	4	2	1	0	1	2	0	0
7	5	藤岡 良祐	3	3	1	0	0	0	0	0
	H	風間 奎人	1	0	0	0	0	1	0	0
	5	林 秀星	0	0	0	0	0	0	0	0
8	7	善波 優太	4	4	1	0	1	0	0	0
9	9	林 謙吾	4	4	2	2	1	0	0	0
計			36	29	8	5	6	7	0	0

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
フォークナー 騰真	4	0/3	12	13	53	1	3	2
成澤 悠太	3	9	14	55	2	4	3	3

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	5	石川 颯真	3	3	0	0	1	0	0	0
2	2	出羽 雅	3	2	0	0	1	1	0	0
3	1	清水 虎太朗	3	2	1	1	0	1	0	0
4	9	加藤 颯真	3	3	0	0	1	0	0	0
5	4	中村 笑大	3	3	1	2	1	0	0	0
6	7	米田 将也	3	3	0	0	2	0	0	0
7	3	森本 春陽	3	1	0	0	1	2	0	0
8	6	鈴木 新	3	3	0	0	0	0	0	0
9	8	尾藤 恵太	3	2	1	0	0	1	0	0
計			27	22	3	3	7	5	0	0

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
清水 虎太朗	7	21	36	141	8	6	7	7



チームコメント

駿台中 西村監督
 相手の投手がいいので、先に点を取ろうと声をかけた。逆転された場面では、外野のポジションを変えたことが裏目に出た。最終回に選手達がよく逆転してくれた。次の相手もいいチームになるので、チャレンジ精神で臨みたい。

駿台中 フォークナー主将
 昨年全国に行けず、悔しい思いをしたので素直にうれしく思います。他のチームの分まで次の試合も引き締めて頑張っていきたい。

平戸中 大山監督
 逆転したときに勝ち急いでしまった。自分たちの野球を最後まで貫くことができなかったが、選手達は本当によく戦ってくれました。



第43回関東中学校軟式野球大会公式ホームページ
<http://www.kawaguchiko.ne.jp/~kato11241101>

